



PairFook

[抱っこひも コンパクトタイプ]

ユーザー登録

ユーザー登録を行うと1年間の保証期間からさらに2年間の保証期間が追加され合計3年間の保証になります。

通常
1年間保証

ユーザー登録すると
3年間保証

ユーザー登録はこちらへ →



[YouTube QR]



[HP OR]



取扱説明書 / 保証書

目次

はじめに	2
各部位の名称	3
アジャスター・ストラップの調整と機能	4
付属品の名称	5
本体のたたみ方	6
お手入れについて	7
安全にお使いいただくために	8~12
抱っこのバリエーション	13
快適にお使いいただくポイント	14
装着方法、使い方、降ろし方	15~23
SGマークの被害者救済制度	24
保証・サービスについて	25.26

はじめに

PairFook(ペアフック)の抱っこひも[コンパクトタイプ]をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は、パパやママやおじいちゃんやおばあちゃんみんなで使える一人用抱っこひもです。

ご使用前には、本書を最後までよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

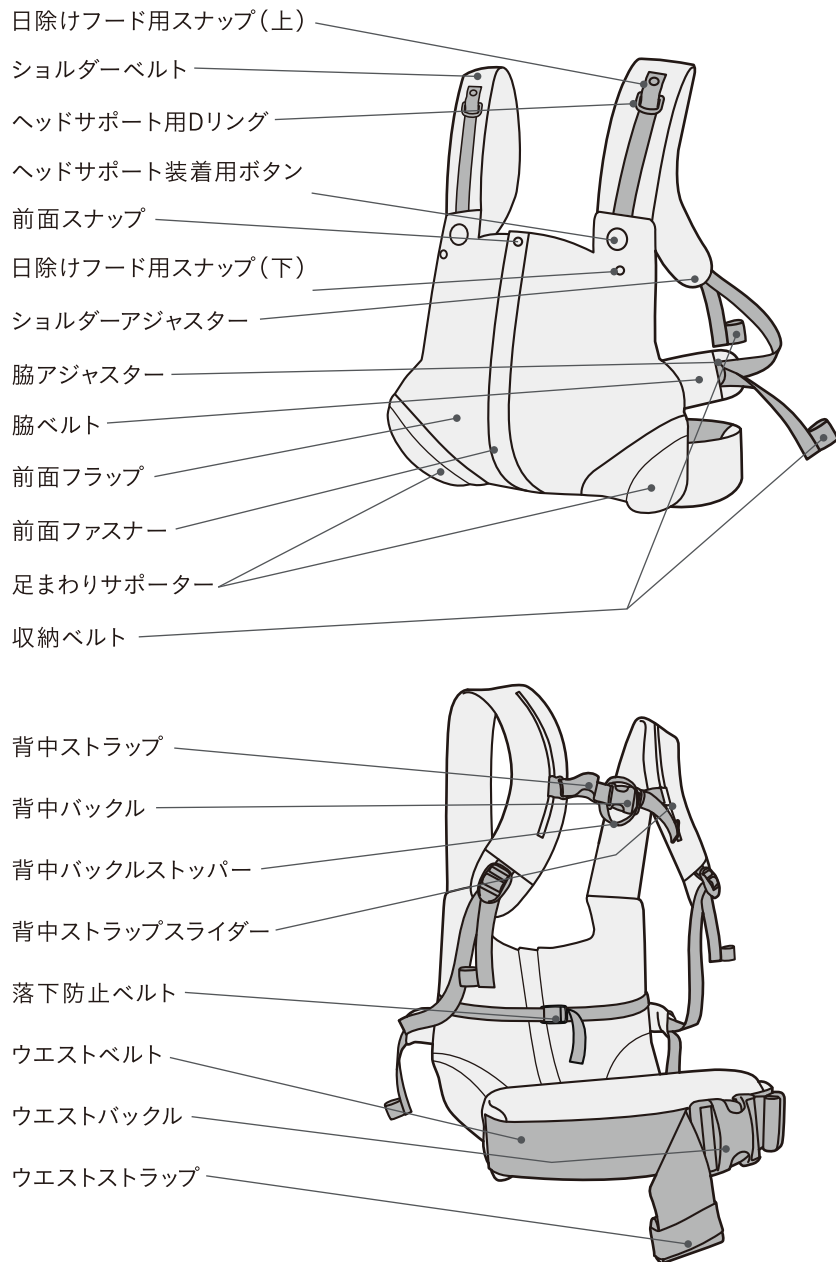
お読みになったあとは、大切に保管してください。

この抱っこひもを通して、たくさんの赤ちゃんへぬくもりと安心を
パパの育児参加への勇気と、ママの笑顔のために

- **対象製品**
【PairFook 抱っこひも コンパクトタイプ】
- **使用出来る対象のお子さま**
首がすわった生後4ヶ月～36ヶ月(体重15kg)まで
- **着用される方のサイズの目安**
ウエスト55cm～138cm(体型によって着用できない場合もあります)

製品の外装および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合がございます。取扱説明書のイラストは説明用に簡素化しているため、一部製品と異なります。

各部位の名称



アジャスター・ストラップの調整と機能

**アジャスター・ストラップを締めると
 本体が使用者の体と密着します。**

ストラップの先端についている(収納ベルトの色)を確認して、
 ストラップを引く方向に注意して調整してください。

収納ベルトとは各ストラップをまとめるためのゴムのことです。(※)

背中ストラップ

スライダーで高さを調整します。
 ストラップで幅の調整ができます。

ショルダーアジャスター

収納ベルト黒 (※)

ショルダーベルト側
 (使用者の肩・背中側の調節)

下方向に引く



脇アジャスター

収納ベルトグレー (※)

脇ベルト側
 (お子さまと前フラップのフィット感調節)

前から後方に引く

ウエストベルト

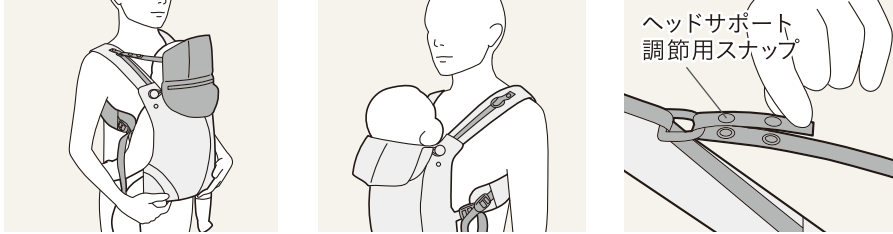
おへその位置で長さを調整します。



付属品の名称

ヘッドサポート

ボタンとストラップで着脱できるヘッドサポート。お子さまが眠ってしまった時の首まわりを守ります。ポケットに日除けフードや、夏場は保冷剤を入れることもできます。ヘッドサポートの上部は折り返しておくこともできます。



日除けフード

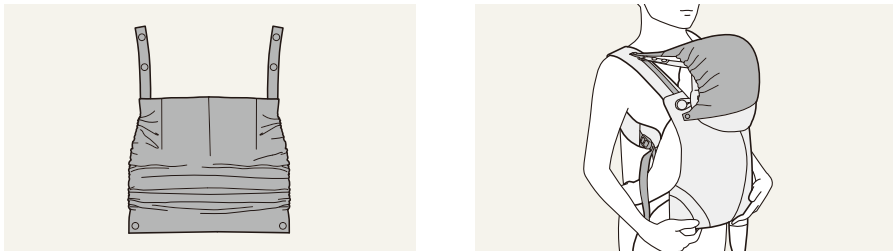
日差しが強い時、お子さまが眠っている時に使います。UVカット加工・ストレッチメッシュで、風通しの良い設計です。ヘッドサポートと一緒に、日除けフードだけでも使用できます。



前向き抱っこでは使用できません。

警告

フードを使用中は隙間から常にお子さまの様子を確認してください。

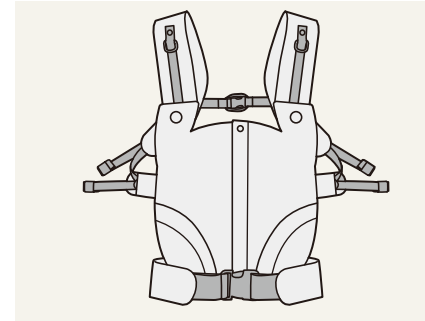


収納ポーチ

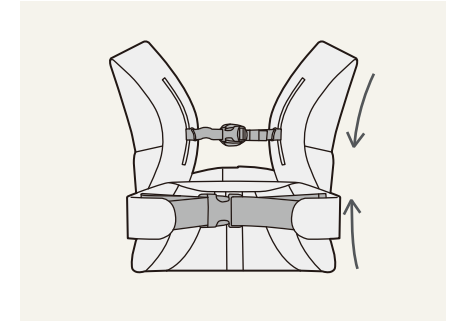
抱っこひもを収納できるポーチ。ダブルメッシュでできているので、通気性がよく、洗濯ネット代わりにそのまま洗濯できます。



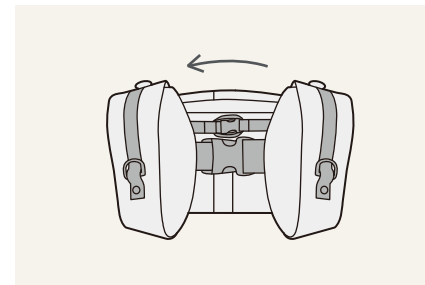
本体のたたみ方、収納ポーチの使い方



1 / ヘッドサポートを外し、ウェストバックルを本体の前で留めます。



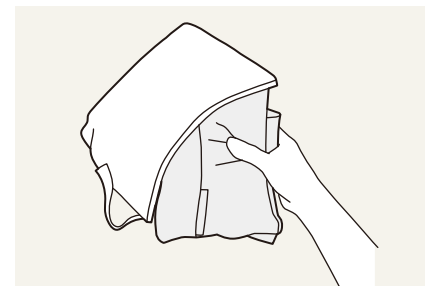
2 / 裏返してから、下1/3をおりたたみます。



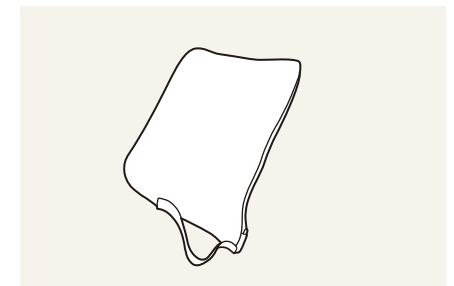
3 / 残ったショルダーベルト部分を折りたたみます。



4 / さらに縦方向に半分に折ります。



5 / 本体をまとめてポーチに入れます。



6 / ヘッドサポートも入れて、ファスナーを閉じます。このまま洗濯機の手洗いモードで洗濯できます。

お手入れ

お手入れ方法について

【軽度の汚れの場合】

湿らせた布で叩いて汚れを落としてください。

【洗濯する場合】

- ①すべてのバックルを留めます。ストラップやベルトをゴムでまとめている場合ははずします。
- ②ファスナーは全て締めた状態にしてください。
- ③洗濯ネットに入れます。付属品の洗濯ネット(収納ポーチ)か、市販の洗濯ネットの場合は、厚み(クッション性)のある洗濯ネットがおすすめです。
- ④洗濯機の手洗いモードなど非常に弱い洗濯処理で30度以下の水で洗います。中性洗剤を使用し、漂白剤、蛍光増白剤は使用しないでください。他のものと分けて単独で洗ってください。
- ⑤洗濯後はすみやかに取り出し、日陰で乾燥させてください。



注意

- つけ置きはしないでください。
- 洗濯後、十分に乾燥させて使用してください。乾燥が不十分な場合、カビなどが発生するおそれがあります。
- 乾燥機は使用できません。
- 「ヘッドサポート」と「日除けフード」は本体からはずしてください。
- 洗濯による色落ち、色あせは保証の対象外です。
- 素材については抱っこひも本体についているケアラベルに記載しています。

【洗濯絵表示】



- 洗濯ネット使用、ねじり又は絞り禁止

Safety Warning

大変重要な内容です。必ずお守りください。

「警告」、「注意」の表示は、安全に正しくお使いいただき使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じる恐れがある内容を「警告」と「注意」に分けています。安全にお使いいただくために重要な内容になります。必ず守ってお使いください。



警告

誤った取り扱いをすると、
死亡または重傷を負う恐れがある内容
を示します。 >>> p.9~11



注意

誤った取り扱いをすると、
傷を負ったり、物的損害が想定される内容
を示します。 >>> p.12



誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う恐れがある内容

警告

- すべてのパーツ、付属品は本製品の専用品です。他の製品に使用しないでください。
- 本製品は1人用抱っこひもです。2人以上乗せたり荷物を運ぶなど、他の用途に使用しないでください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。



落下の危険性

- 取扱説明書をよく読み、必ず正しく装着してください。正しく調整し、固定箇所を確実にお締めください。
- 小さなお子さまの場合、開口部から落下する危険があります。身体を傾ける際には落下に注意し、必ず手でお子さまを支え、腰を曲げるのではなく膝を曲げて、お子さまの頭が下向きにならないようにしてください。
- 抱っこやおんぶの際、大きく前かがみをしないでください。お子さまが滑り落ちる可能性があります。



窒息の危険

- お子さまを使用者の身体に強く縛り付けず、お子さまの頭部を動かせる余裕をもって装着してください。
- 常にお子さまの状況に注意しながら使用し、気道をふさぐことがないようにしてください。特におんぶしている時には目が届きにくいので注意してください。



着脱時の注意

- 着脱はできるだけ低い安全姿勢で安全な場所で行ってください。慣れるまではサポートしてもらったり、ベッドやソファなど安定する場所で行うとより安全です。特におんぶの時には注意してください。
- 取扱説明書をよく読み、必ず正しく装着してください。毎回使用前に、全てのバックルやストラップ・ファスナー等を正しく調整し、確実に固定されていることを確認してください。1ヵ所でも破損などで確実に固定や調整ができない箇所がある場合はお子さまが落下する危険がありますので、使用しないでください。また装着後も緩みがないか必ず確認してください。
- お子さまの頭で前方、特に足下の視野が妨げられる恐れがあります。正しく装着して、歩行時には注意してください。



使用時の注意

- 早産児及び呼吸器疾患等のあるお子さまへのご使用は控えていただき、必ず医師に相談してください。
- バックルを留める際にはバックルの隙間に、服や手指を挟まないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。抱っこひもを使用しない時はバックルが開口していないよう、はめ込んだ状態しておいてください。
- 授乳後30分はお腹を圧迫することがありますので、消化吸収を助けるため抱っこひもを使用しないでください。
- 本製品を長時間連続で使用しないでください。お子さまの体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以下を目安に使用してください。
- 使用者は、ご自身の健康状態や体力を確認のうえ、体調がすぐれない時や身体に痛みを感じる場合にはご使用をお控えください。



誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う恐れがある内容

警告

- 使用者が次のような時には使用しないでください。
 - ・飲酒、投薬時、平衡感覚に問題がある時、妊娠中。
- 抱っこひもの使用中は次のことをしないでください。
 - ・料理、食事中の使用はやけど等の恐れがあり大変危険です。
 - ・掃除など家事での使用はかがんだ際に転倒の危険があります。
 - ・走る、飛び跳ねるなどの行為、スポーツやレジャー、バイクなどの運転中の使用は転倒した際にけがをする等の恐れがありますので、大変危険です。
 - ・自動車、タクシーなどは安全基準を満たしたチャイルドシートにお子さまを乗せ、抱っこひもにお子さまを抱き入れたまま運転や乗車はしないでください。
- お子さまを乗せている時は絶対に寝転んだり、眠ったりしないでください。窒息の危険があります。



メンテナンス・洗濯・点検・保管に関する注意

- 使用する前には毎回、本製品の点検をしてください。（各部のバックルやスナップボタン、ファスナー、アジャスターが確実に留められること、テープや生地には破れやホツレがないことを確認）
- 本製品の縫い目をほどいたり、改造をしないでください。破損や重大な事故につながる恐れがあります。
- ストーブ等火気の近くや、野外の直射日光のあたる場所への放置、高温になる車の中などに置くとバックル等が変形し、事故につながる恐れがありますので置かないでください。
- 洗濯時に洗剤によっては、蛍光増白剤が移染することがあるので蛍光増白剤が入っていない洗剤を使用してください。



誤った使い方をすると、傷を負ったり物的損害が起きる恐れがある内容

注意



使用上の注意

- お子さまを乗せている時は、常に周りの状況に注意し、お子さまの体が周りのものにぶつからないように注意してください。
- お子さまが本製品の中で動くことで、使用者がバランスを崩す恐れがあります。使用中はお子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしてください。
- 本製品を使用していて、肩や背中、首などに痛みや問題が生じた際は使用を中止し専門医にご相談ください。
- 濡れた状態での使用、摩擦、汗等により衣服に色が移る恐れがありますので注意してください。
- アルコール消毒液、除草剤などが手に付いた際、完全に乾く前に本製品に触れると変色する恐れがありますので注意してください。
- 保湿剤、日焼け止め等を肌に使用した際、本製品と接触、こすれた場合に、生地が変色する可能性がありますので注意してください。

抱っこ月齢は目安ですのバリエーション

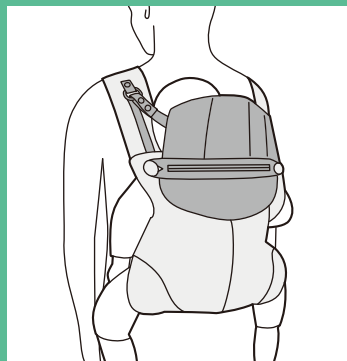
【対面抱っこ】 >>>p.16~18

首すわり後4ヶ月～24ヶ月(体重13kg)まで
使用者とおさまが向かい合ったスタイルの抱っこ。
おさまが安心できる、基本の抱っこです。



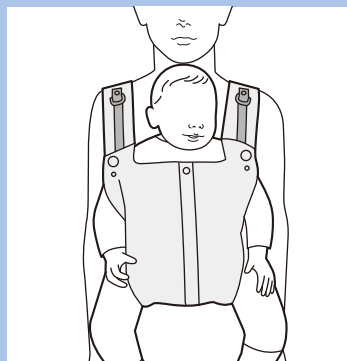
【おんぶ】 >>>p.19.20

首すわり後4ヶ月～36ヶ月(体重15kg)まで
おさまを使用者の背中に背負うスタイル。



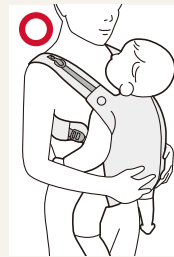
【前向き抱っこ】 >>>p.21.22

首・腰すわり後7ヶ月～24ヶ月(体重13kg)まで
※前フラップからおさまの顔全体が完全に出る
身長になったら前向き抱っこ可能です。
おさまを使用者と同じ進行方向に向けて抱っこ
します。身体への影響を考えて短時間の利用にとど
めてください。

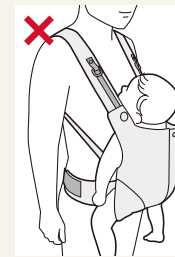


快適にお使いいただくポイント

抱く高さとお
さまとの距離

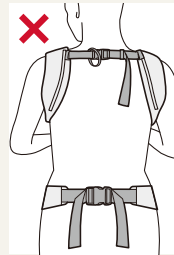


- おさまの額にキス
できる高さが目安
- ウエストベルトは
おへその高さで
しっかり締める

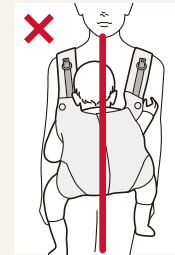


- 肩ストラップが長い
- ウエストベルトが
おへその高さにない

誤った抱っこ



- 背中ストラップの
位置が高すぎる
- バックルストッパー
がはずれている
- ウエストベルトを
腰位置で締めている

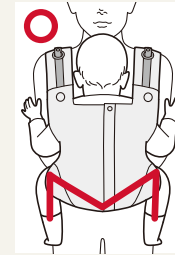


- 背中ストラップが
緩んでいる
- 低い位置での
抱っこ
- 抱っこひもとおさま
の中心がずれている

正しい抱っこ

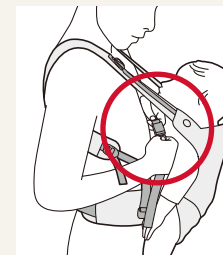
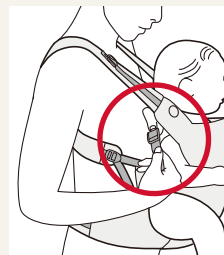


- ウエストベルトは
おへその高さで
しっかり締める
- 背中ストラップは、肩
甲骨の左右内側幅、
肩甲骨下辺りに調節
- ショルダーパッドが
肩から背中にフィット
するように装着



- 高い位置で抱っこ
(キスできる高さ)
- 密着した抱っこ
- 自然なM字姿勢

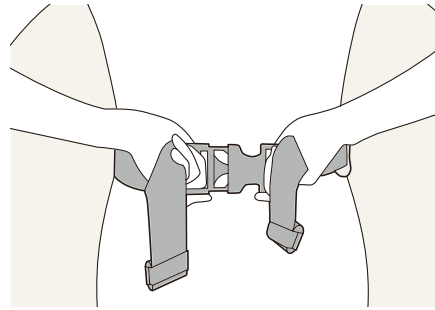
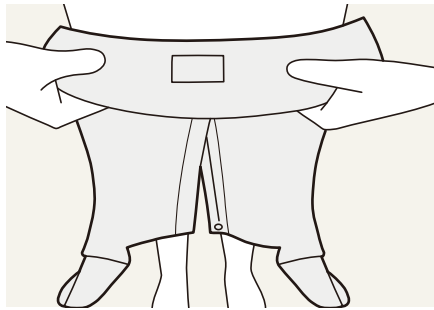
落下防止ベルト



警告

おさまを抱き入れ
てから、落下防止べ
ルトは必ず留める

抱っこひもの装着

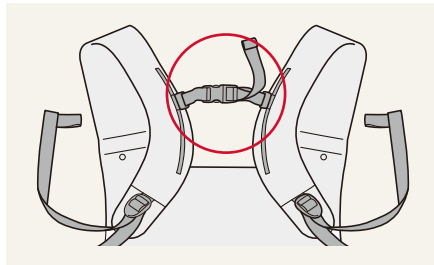


1 / 装着面に注意します。

ラベルをご自身の腹部にあて、ふともみに抱っこひもの表面、外側に裏面が向くように装着し、ウエストベルトをおへその高さに合わせます。

2 / ウエストベルトを装着します。

洋服を挟まないようにバックルを留め、腰の真ん中にバックルがくるよう左右交互にストラップを締めます。この時、左右のストラップ丈は均等になるようにしましょう。



3 / 背中ストラップを調節し、留めます。

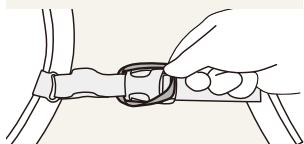
ショルダーベルトをつなぐ背中ストラップの幅は、肩甲骨の内側の長さが目安です。高さは肩甲骨の中間に合わせて、お子さまの重さが分散されて楽になります。(※)



4 / 抱っこひもを装着します。

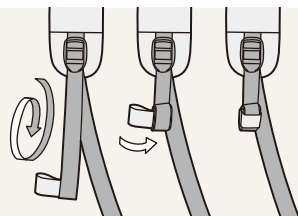
背中バックルをバックルストッパーを掛けて留め、ショルダーベルトに腕を通しかぶるよう装着します。落下防止ベルトのバックルははずしておきます。

(※) 背中バックルストッパーを忘れずに!!



余ったストラップの巻き取り方

ストラップはくるくる巻いて、収納ベルトでまとめます。



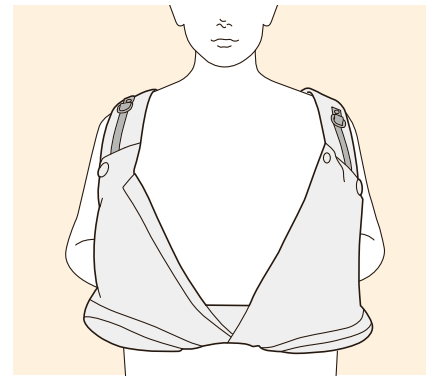
対面抱っこ

首すわり後4ヶ月～24ヶ月(体重13kg)まで

抱っこひもで赤ちゃんの体重を分散させ、楽に抱っこすることができます。対面抱っこはお互いのぬくもりを感じながら安心して動くことができます。説明書をよく読み、安全姿勢(※)で着脱し、正しく安全に使用しましょう。



※安全姿勢



1 / お子さまを入れる準備をします。

前ファスナーを下まで降ろし、全開にします。脇アジャスター(グレー側)を少し緩めます。足回りサポートを広げてください。

2 / まずは右足を左手で

お子さまを右肩に抱っこし、右足を迎え入れ、次は左肩に抱っこし、左足を迎え入れます。お子さまの足は脇ベルトの下を通します。



3 / 迎え入れる。

4 / 次は左肩に抱っこし、

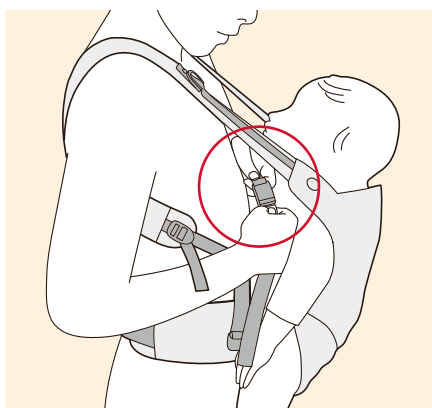


5 / 今度は右手で左足を迎え入れる。



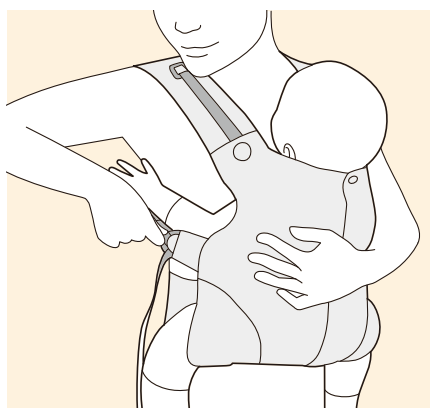
6 / ファスナーを閉め、前面スナップを留める。

お子さまが安定しているのを確認し、締めます。万が一、ファスナーが開くのを防ぐため、必ずファスナー引手を倒し前面スナップを留めてください。



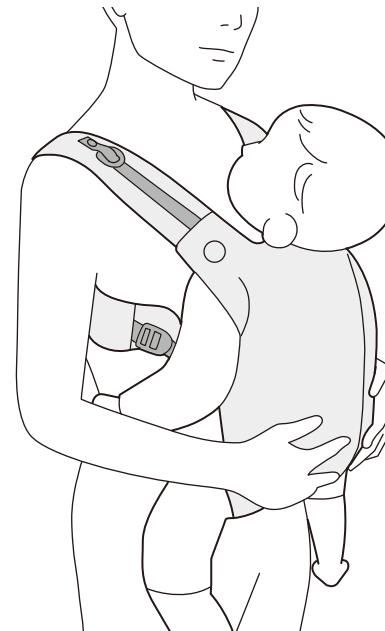
7 / 落下防止ベルトを止める。

お子さまのお尻が座部の真ん中に収まっているか確認して、落下防止ベルトを必ず締めてベルトと赤ちゃんのお腹の間に指が2本入る程度まで調節します。**落下防止ベルトを必ず留めます。**



8 / フィットするよう調整します。

外側からお尻を少し持ち上げ、脇アジャスター(グレー側)を引き、使用者とお子さまが心地よくフィットするように調整します。(お子様と使用者の間隔はこぶし一個分程度)



Finish!!

抱っこひもを使用せず縦抱きした時の自然な姿勢になるように調整してください。



警告

- お子さまの呼吸ができるスペースを確保して、お子さまの顔まわりに障害物がないことを必ず確認してください。
- お子さまを使用者の身体に強く縛り付けず、お子さまの頭部を動かせる余裕をもって装着してください。
- ファスナーを最後まで閉めたら、引手を倒してロックされていることを必ず確認してください。ロックされてないとファスナーが勝手に開いてお子さまが、落下する可能性があります。



注意

- 足まわりサポートは広げてください。
- ファスナーを上下させる際や、ボタンを開け閉めする際はお子さまの皮膚、衣服、髪の毛を挟まないように注意してください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、ケガをする恐れがあります。

降りし方はp.23

おんぶは少しコツがあるので、しっかり説明書をお読みいただき、お子さまが居ない状態で、安全姿勢(※)での練習をおすすめします。慣れるまでは、安定する座った状態で行ったり、人に手伝ってもらうと安全です。



1 / 対面抱っこした状態でを行います。お子さまを入れる準備をします。

ヘッドサポートを付けて、立てた状態にしておきます。ウエストベルト、脇アジャスター(グレー側)を緩めます。



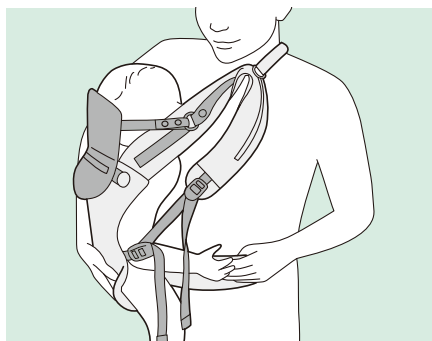
3 / 左腕も抜きます。

片手でお子さまを支えながら、もう片方の手を抜きます。



2 / ショルダーベルトを右腕からはずします。

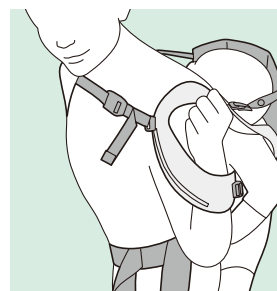
お子さまを持ち上げるように支えながら、ショルダーベルトに下から手を差し込み肩からはずします。



4 / 移動させます。

右手でお子さまを支えながら、左手でウエストベルトを回し、前屈みの姿勢でお子さまを背中方向に移動させます。

※利き手によって左右は入れ替えて行ってください。



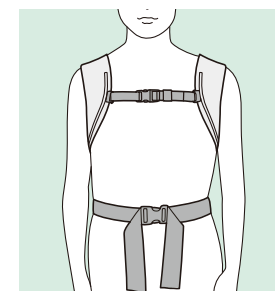
5 / 背負います。

左右のショルダーベルトに肩を通し、お子さまを背負います。



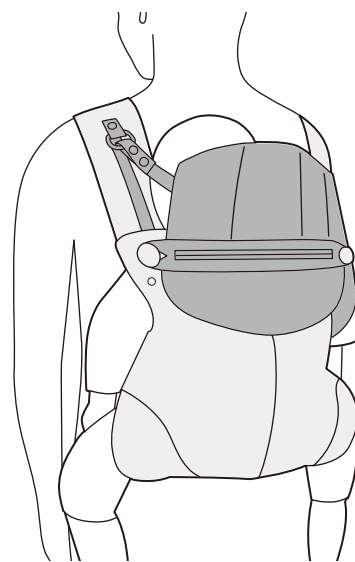
6 / お尻の中心を確認します。

ショルダーアジャスター(黒側)や脇アジャスター(グレー側)を調整し、安定させます。鏡を見ながら行くと見やすいです。



7 / ベルト調整して締めます。

ウエストベルトはおへその高さ、背中ストラップは胸の上部の苦しくない位置にあることを確認して締めます。



Finish!!



警告

お子さまが背中にバランス良くしっかりと固定されていることを必ず確認してください。



注意

●おんぶ中はお子さまの様子が見えないので、鏡などで確認しながら使用してください。

●装着時はベッドやソファ、床に座った状態、なるべく低い位置で行ってください。抱っこひもの中でお子さまが快適な状態であることを必ず確認してください。お子さまが頭を動かせるスペースを確保して、お子さまの顔に障害物が触れないように確認してください。予期せぬ動きに対応できず、ケガをする恐れがあります。

降りし方はp.23

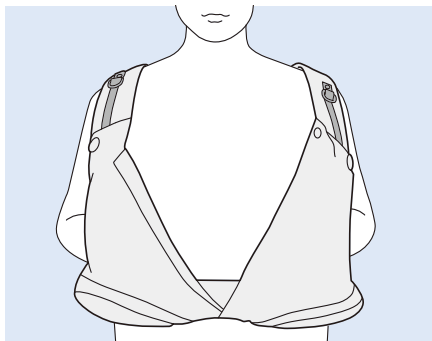
前向き抱っこ

首・腰すわり後7ヶ月～24ヶ月(体重13kg)まで

前向き抱っこは、お子さまと同じ方向を見ながら抱っこできる方法です。

同じ景色を見て、楽しい時間を共有できます。

説明書をよく読み、安全姿勢(※)で着脱し、安全にご使用ください。



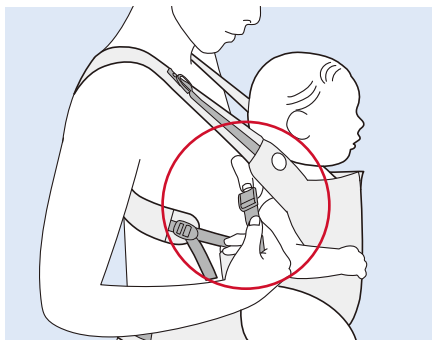
1 / P.15の装着状態を準備します。

前ファスナーを全開にし、脇アジャスター(グレー側)を少し緩めます。



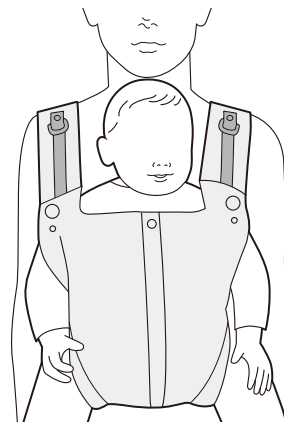
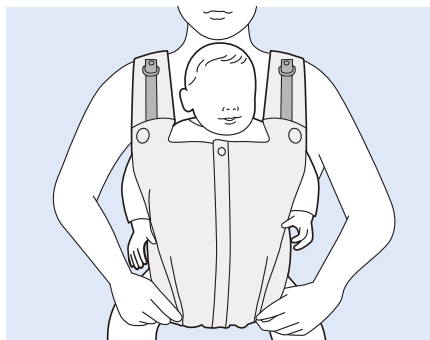
2 / お子さまを抱き入れます。

お子さまの顔が前を向くように抱き入れます。座ったり安定したところで行ってください。



3 / 落下防止ベルトを留め、足まわりサポートを狭めます。

お子さまがしっかり入ったら、前ファスナーを閉め、スナップボタンを留め、落下防止ベルトをお子さまの背中側で留めて、足まわりサポーターのパッド部分を持ち、中央に寄せるように股部分を狭めます。



4 / フィットさせます。

お子さまのお尻が真ん中に収まっていることを確認し、各ストラップ、アジャスター、バックルを調整します。この時、お子さまの身体が反り腰や前のめりになりすぎないように、お尻から背中が大人のお腹にもたれかかるような姿勢をとらせません。

Finish!!



警告

- ヘッドサポート・日除けフードは呼吸を妨げるため使用できません。
- ファスナーを最後まで閉めたら、引手を倒してロックされていることを必ず確認してください。ロックされてないとファスナーが勝手に開いてお子さまが、落下する可能性があります。
- 月齢は目安です。お子さまの顔全体または口が抱っこひも前面から完全に出るようになったら、前向き抱っこ可能です。

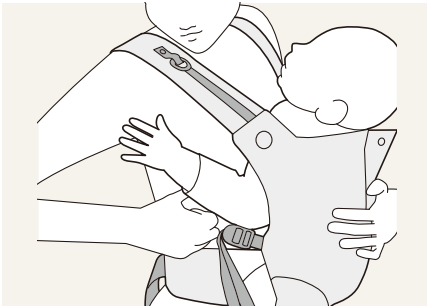


注意

- 足まわりサポートを中央に寄せて、股部分の幅を狭めてください。
- 前向き抱っこは、股関節を無理に開かず、両脚が自然に前方に出るように、お子さまの姿勢と安全に注意して行ってください。
- お子さまが少なくとも生後7ヶ月になるまでは、対面での抱っこをおすすめします。生後7ヶ月を過ぎても、腰がしっかりとすわるまでは連続してのご使用時間は30分を目安にしてください。
- 前向き抱っこは、お子さまにとって刺激が強すぎたり、密着しない姿勢で使用者の身体に負担が生じます。お子さまの様子に十分注意しながら、短時間の使用にとどめるようにしてください。

降りし方はp.23

降ろし方



1 / 脇アジャスター(グレー側)を緩めます。
抱っこひもの外側からお子さまを抱き上げるように支えながら、脇アジャスター(グレー側)を緩めます。

2 / スナップボタンを外しファスナーを全開にします。
前フラップの内側とお子さまのお尻の間に手を差し込み、お尻から本体を脱がすように降ろします。

寝かしつけに前開きファスナーが大活躍！



眠ったままお布団に降ろすコツ

脇アジャスター(グレー側)を少しずつ緩め、スナップボタンをはずしファスナーをゆっくりと下まで降ろします。お子さまのお尻を滑らせるように本体から出します。この時、お腹の密着をゆっくりと離し、足が引っかからないように抜き出すのがポイントです。



警告

お子さまを降ろす時は、安全な場所で行ってください。慣れるまでは他の人に手伝ってもらおうとより安全です。



注意

【おんぶの降ろし方】

お子さまを降ろす際は対面抱っこの姿勢に戻し、可能な限り低い姿勢で必ず安全な場所で行ってください。

SGマークの被害者救済制度

SGマーク制度とは製品の欠陥によって発生した人身事故で被害が生じたと認められた場合、事故原因、被害の程度などに応じて、賠償処置を実施する制度になります。

●本製品のご購入日より3年以内が有効期限となります。

【賠償についてのご注意】

認定された製品そのものが故障、破損したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について補償する制度です。

●製品の欠陥により事故が起きた場合損害を被った消費者(お子さまなどの場合は保護者の方)が事故発生日から60日以内に下記までご連絡願います。

一般財団法人 製品安全協会

東京都台東区竜泉2丁目20番地2号2階

TEL: (03)5808-3302



【事故の届け出に必要な項目】

- ①事故の原因となった製品現物：製品名称、ロットナンバー・購入先、購入年月日
- ②事故発生の状況：事故発生日・事故発生の場所・事故発生の状況
- ③被害者の状況：被害者の氏名・年齢・性別・住所・被害の状況

【本製品のSGマーク制度の適応対象月齢は以下のとおりです】

対面抱っこ	首がすわった生後4ヶ月～	24ヶ月(体重13kg)まで
おんぶ	首がすわった生後4ヶ月～	36ヶ月(体重15kg)まで
前向き抱っこ	首・腰がすわった生後7ヶ月～	24ヶ月(体重13kg)まで

保証・サービスについて

【保証規定】

【保証対象】

本規定は、日本国内で購入された正規品に対して日本国内でのみ有効です。

【保証内容】

お客さまが、本取扱説明書に準じて適正に使用、お手入れしていたにもかかわらず、本製品に不良が発生した場合には、保証期間内において無償でアフターサポートいたします。

【保証期間】

本製品をお客さまが購入店よりお買い上げいただいた日から起算して1年間の製品保証をいたします。購入日の記録が必要になりますので、お買い上げ明細書、運送会社の送り状などは大切に保管してください。

【保証の対象外】

以下に該当する要件につきましては無償・有償を問わず保証の対象外となります。

●お客さまご自身、または、権限のない第三者が修理・改造を施した場合（改造とは本製品の出荷時の仕様と異なった状態を指す）

●安全上問題の無い場合

●通常の使用や洗濯などによる、生地、プラスチック、テープ等の自然劣化、変色、傷や汚れ

●自然劣化、錆び、カビ、変色、無視杭頭の製品劣化の場合

●自然劣化、洗濯などによるストラップのまともゴムバンドの伸び

●誤ったお手入れ方法による部品の変形、機能不全

●ご家族やご友人、知人などから使用済みの本製品を譲り受けた場合

●正規取扱店舗以外で本製品を購入された場合・正規取扱店舗により販売された信憑がない場合

●オークションなどの個人転売によって本製品を購入した場合

●リサイクルショップなどで中古・新古の本製品を購入された場合

●本製品の紛失、盗難の場合

【修理ができない箇所】

修理対応によって抱っこひもの安全性が確保できない理由により、以下の場所には修理を承ることができません。

●生地の張り替え・補修・補強

●ウエストベルト、肩ベルトの付け替え・芯材の入れ替え

●凹バックルの付け替え

【有償修理】

以下に該当する要件につきましては無償の保証期間においても有償での対応となります。

●本取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた破損や不良

●地震・雷などの自然災害、および、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた破損や不良

●本製品を正常に使用するにおいて問題ないと判断される箇所に生じた破損、消耗、不良

●弊社への送料は、お客様負担となります。（初期不良、部品の欠品など弊社の責任によるものは、弊社が負担いたします。）

【修理交換後の差異について】

本製品の修理・交換に使用する部品は、当初の部品と異なるものとなる場合があります。

本製品の修理に必要な部品の在庫がなくなった後は、修理に対応できないことがあります。

本製品が製造中止となり交換品の在庫がなくなった後は、他の同等品で対応する場合があります。

【修理・交換後の修理期間】

修理・交換後の保証期間は、6カ月です。

【保証の適用】

本製品の使用開始をもって、本保証規定に同意いただいたものとみなします。

※本規定はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※本製品の取扱説明書は、再発いたしませんので、大切に保管してください。

本製品についてご質問、部品の購入や修理などのご相談は下記までお問合せください。

お問合せ **PairFook サポートセンター：0120-677-688**（受付時間：平日10:00～16:00）
<https://www.pairfook.jp>

保証書

製品番号： _____ お買い上げ日： _____ 年 月 日

お客様 _____ 販売店名 _____
お名前 _____

ご住所 _____ 住所 _____

TEL () - TEL () -

貼り付け欄

販売店のレシート
注文内容の分かるメール
または運送会社の送り状など
購入記録の分かるものを
貼り付けて保管しておいてください。

【販売元】

株式会社 福井

〒550-0014

大阪府大阪市西区

北堀江1-5-2

四ツ橋新興産ビル1108号